

兵庫県内の市町財政の状況（平成26年度）

- (1) 経常収支比率の状況
 - 【資料1】 平成26年度
兵庫県内各市町の経常収支比率の状況〈地図〉 …… 109
 - 【資料2】 経常収支比率の対前年度比較 …… 110
- (2) 実質公債費比率の状況
 - 【資料3】 平成26年度
兵庫県内各市町の実質公債費比率の状況〈地図〉 …… 111
 - 【資料4】 実質公債費比率の対前年度比較 …… 112
- (3) 将来負担比率の状況
 - 【資料5】 平成26年度
兵庫県内各市町の将来負担比率の状況〈地図〉 …… 113
 - 【資料6】 将来負担比率の対前年度比較 …… 114
- (4) 税徴収率の状況
 - 【資料7】 平成26年度
兵庫県内各市町の徴収率（個人住民税）の状況 …… 115
 - 【資料8】 徴収率（個人住民税）の対前年度比較 …… 116
 - 【資料9】 平成26年度
兵庫県内各市町の徴収率（固定資産税）の状況 …… 117
 - 【資料10】 徴収率（固定資産税）の対前年度比較 …… 118
 - 【資料11】 特別徴収実施率の対前年度比較 …… 119

兵庫県内の市町のラスパイレス指数（平成27年度）

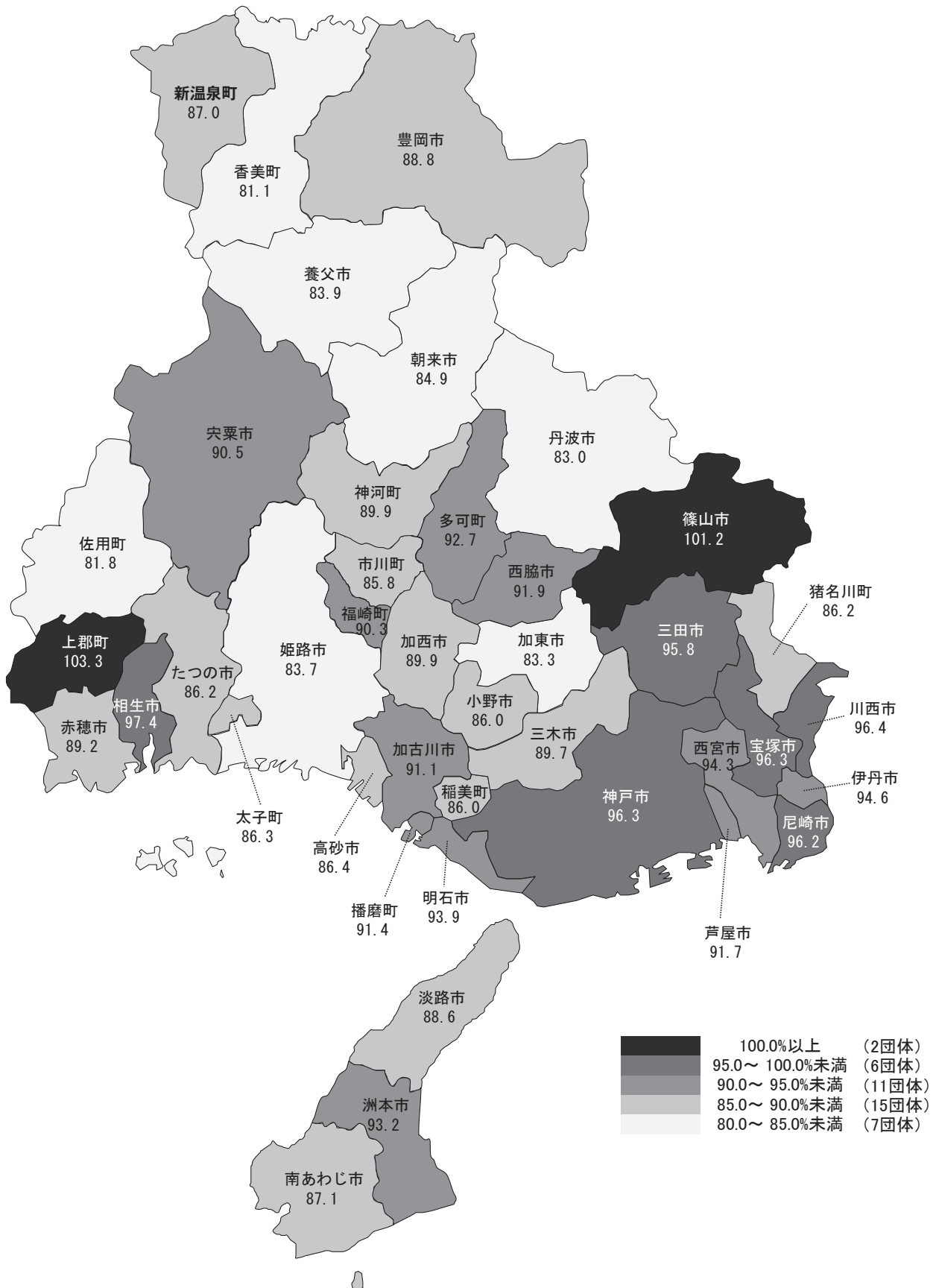
- 【資料12】 平成27年度
兵庫県内各市町のラスパイレス指数の状況〈地図〉 …… 120
- 【資料13】 ラスパイレス指数の対前年度比較（平成26-27年度） …… 121

(1) 経常収支比率の状況

【資料1】

平成26年度兵庫県内各市町の経常収支比率の状況

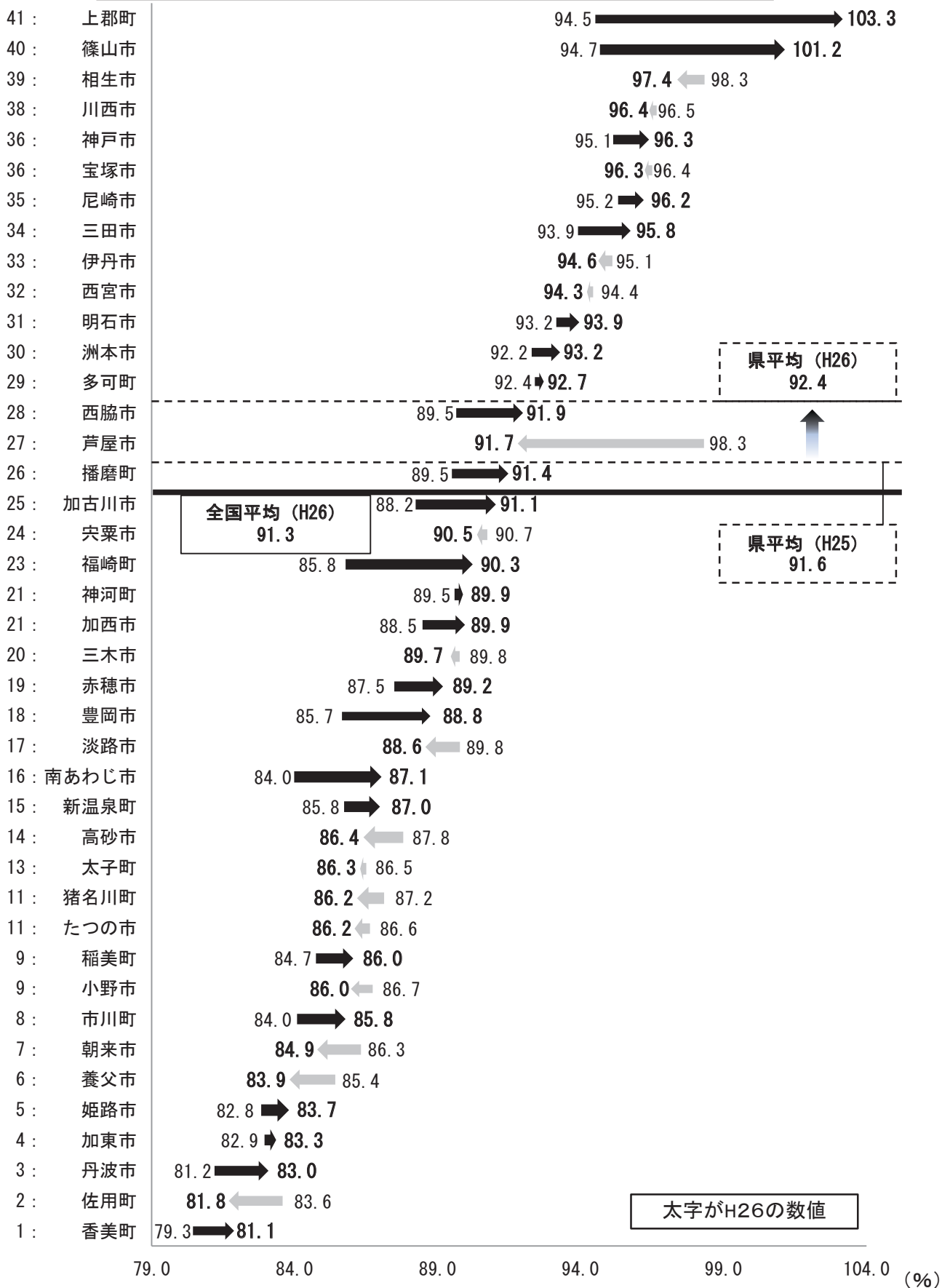
- 平成26年度の経常収支比率の県内市町平均は92.4%。(H26全国平均は91.3%)
- 経常収支比率が最も高い団体は、市では篠山市(101.2%)、町では上郡町(103.3%)。
- 経常収支比率が最も低い団体は、市では丹波市(83.0%)、町では香美町(81.1%)。



経常収支比率の対前年度比較

【資料2】

■前年度から比率が減少したのは17団体、比率が増加したのは24団体
 ■最も減少したのは、市では芦屋市 (▲6.6%)、町では佐用町 (▲1.8%)
 ■最も増加したのは、市では篠山市 (6.5%)、町では上郡町 (8.8%)

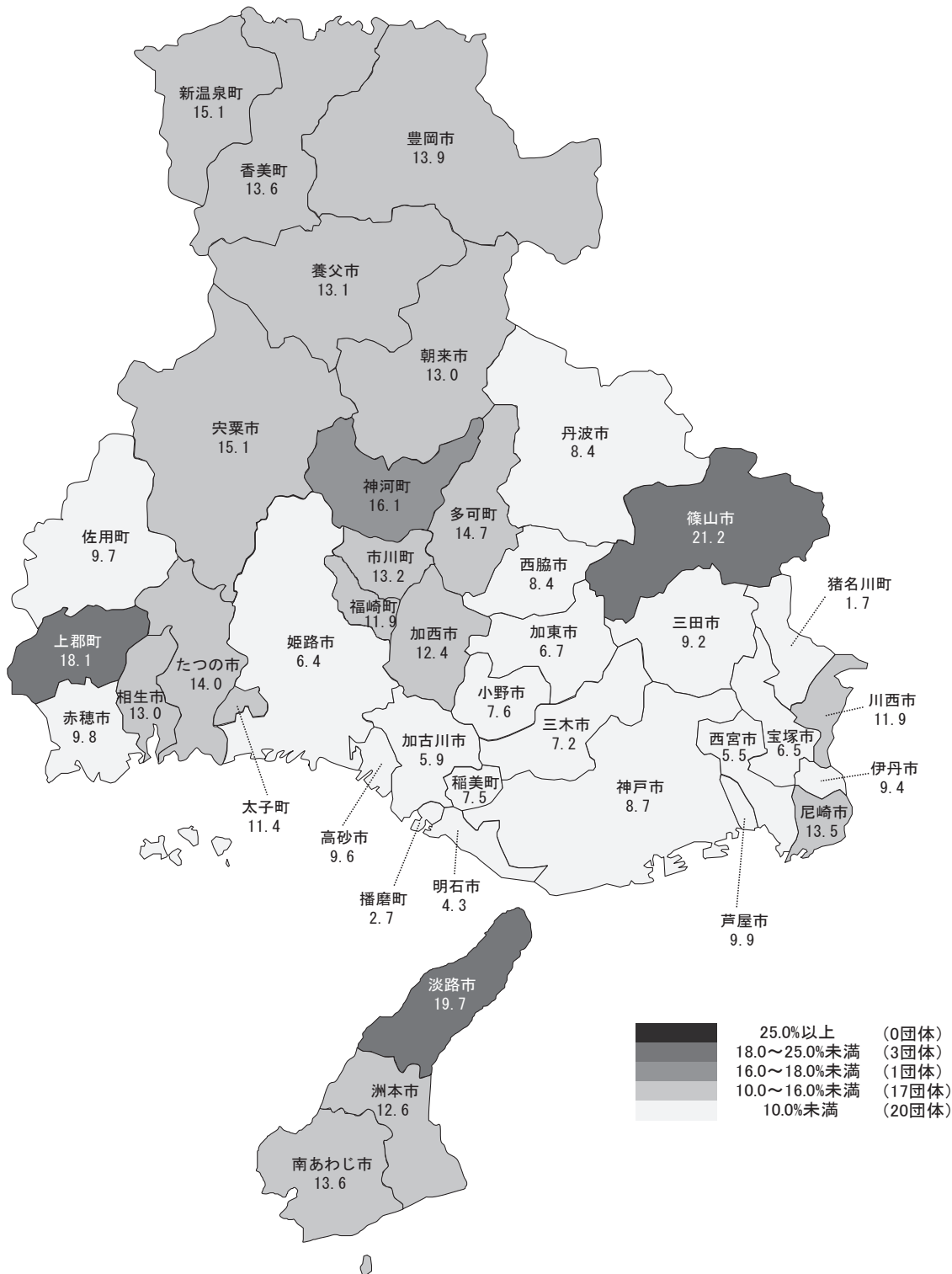


(2) 実質公債費比率の状況

【資料3】

平成26年度兵庫県内各市町の実質公債費比率の状況

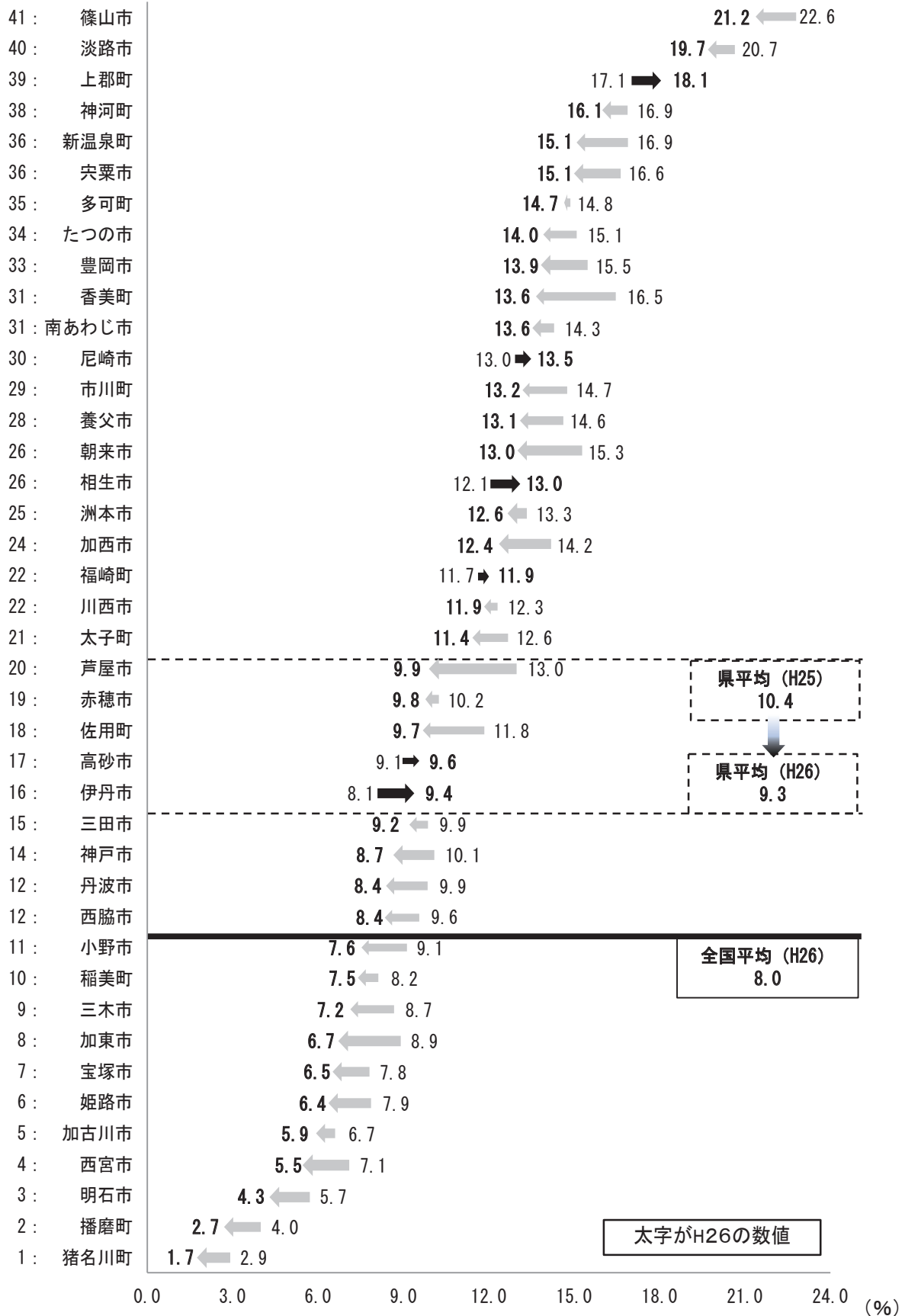
- 平成26年度の実質公債費比率の県内市町平均は9.3%。(H26全国平均は8.0%)
- 実質公債費比率が25%以上※₁の団体はないが、18%以上※₂の団体は、昨年度の2団体から1団体(上郡町)増加し、篠山市(21.2%)、淡路市(19.7%)、上郡町(18.1%)の3団体となった。
- 実質公債費比率が16%未満※₃の団体は、37市町となった。



※1 実質公債費比率が25%以上35%未満の地方公共団体は、早期健全化団体となり、財政健全化計画を策定し、その内容及び実施状況に応じて起債が許可される。
 ※2 実質公債費比率が18%以上25%未満の地方公共団体は、公債費負担適正化計画の内容および実施状況に応じ、起債が許可される。
 ※3 実質公債費比率が16%未満(実質赤字額・連結実質赤字額が0、将来負担比率200%以下等)の地方公共団体は、民間等資金の起債にあたり、原則として協議が不要となり、事前届出となる。

実質公債費比率の対前年度比較

■前年度から比率が減少したのは35団体、比率が増加したのは6団体
 ■最も減少したのは、市では芦屋市（▲3.1%）、町では香美町（▲2.9%）
 ■最も増加したのは、市では伊丹市（1.3%）、町では上郡町（1.0%）

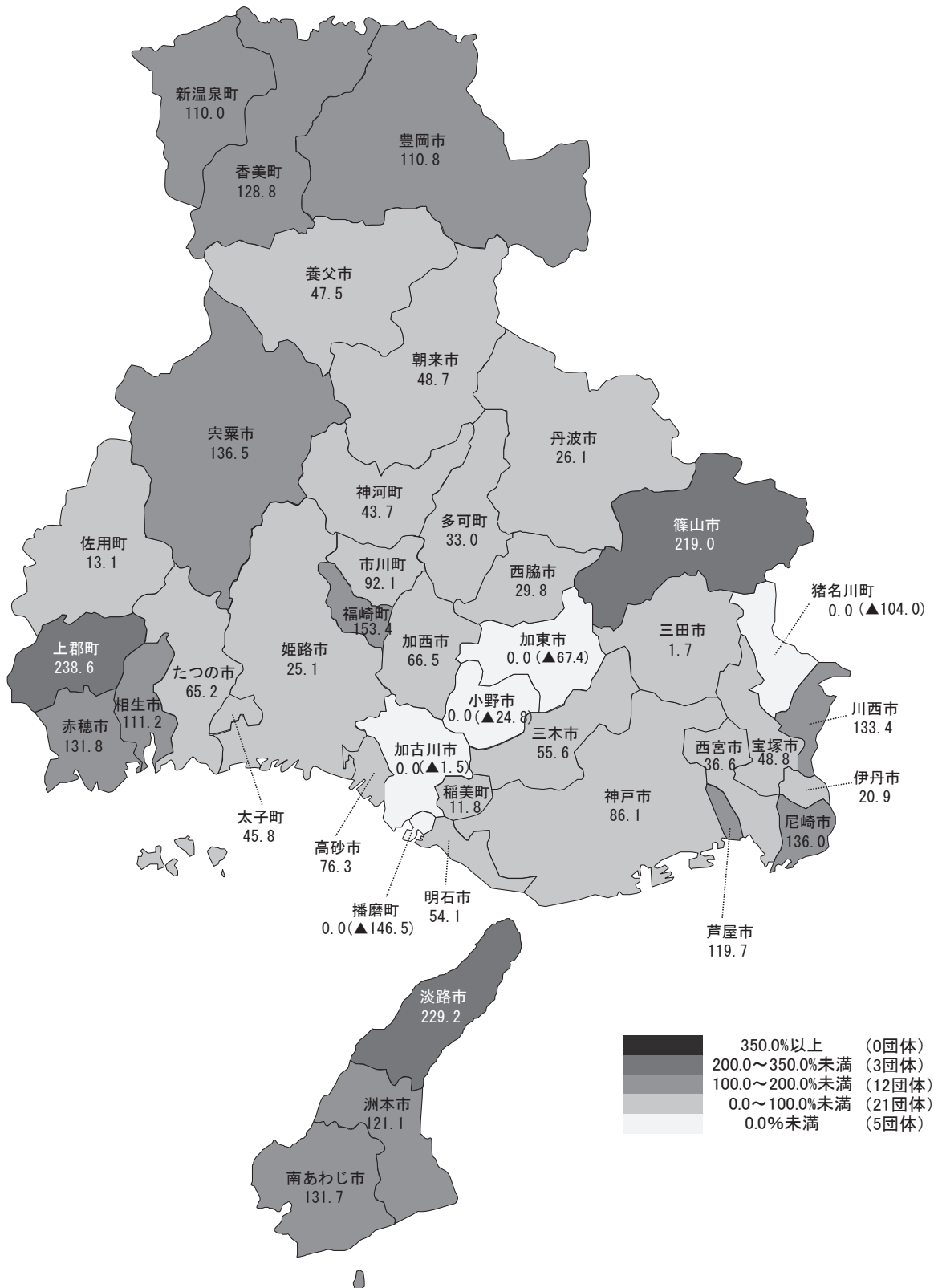


(3) 将来負担比率の状況

【資料5】

平成26年度兵庫県内各市町の将来負担比率の状況

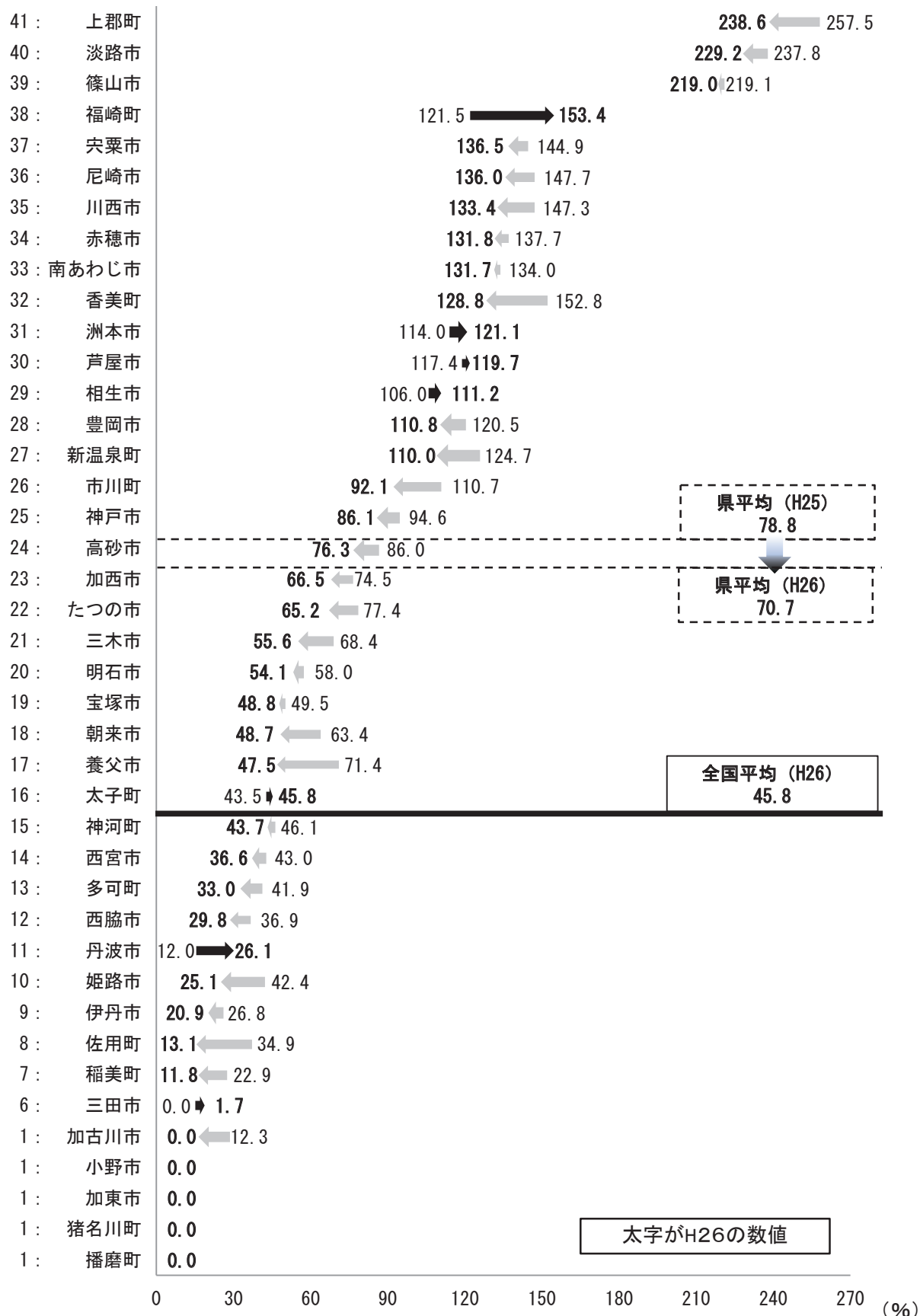
- 平成26年度将来負担比率の県内市町平均は70.7%。(H26全国平均は45.8%)
- 将来負担比率が350%以上(早期健全化団体)*の団体はない。200%を超える団体は、篠山市(219.0%)、淡路市(229.2%)、上郡町(238.6%)の3市町。0.0%未満の団体は加東市、播磨町など5市町。



*将来負担比率が350%以上(政令市においては400%以上)の地方公共団体は、早期健全化団体となり、財政健全化計画を定めなければならない。

将来負担比率の対前年度比較

■前年度から比率が減少したのは34団体（比率に変更ない4団体を含む）、比率が増加したのは7団体
 ■最も減少したのは、市では養父市（▲23.9%）、町では香美町（▲24.0%）
 ■最も増加したのは、市では丹波市（14.1%）、町では福崎町（31.9%）

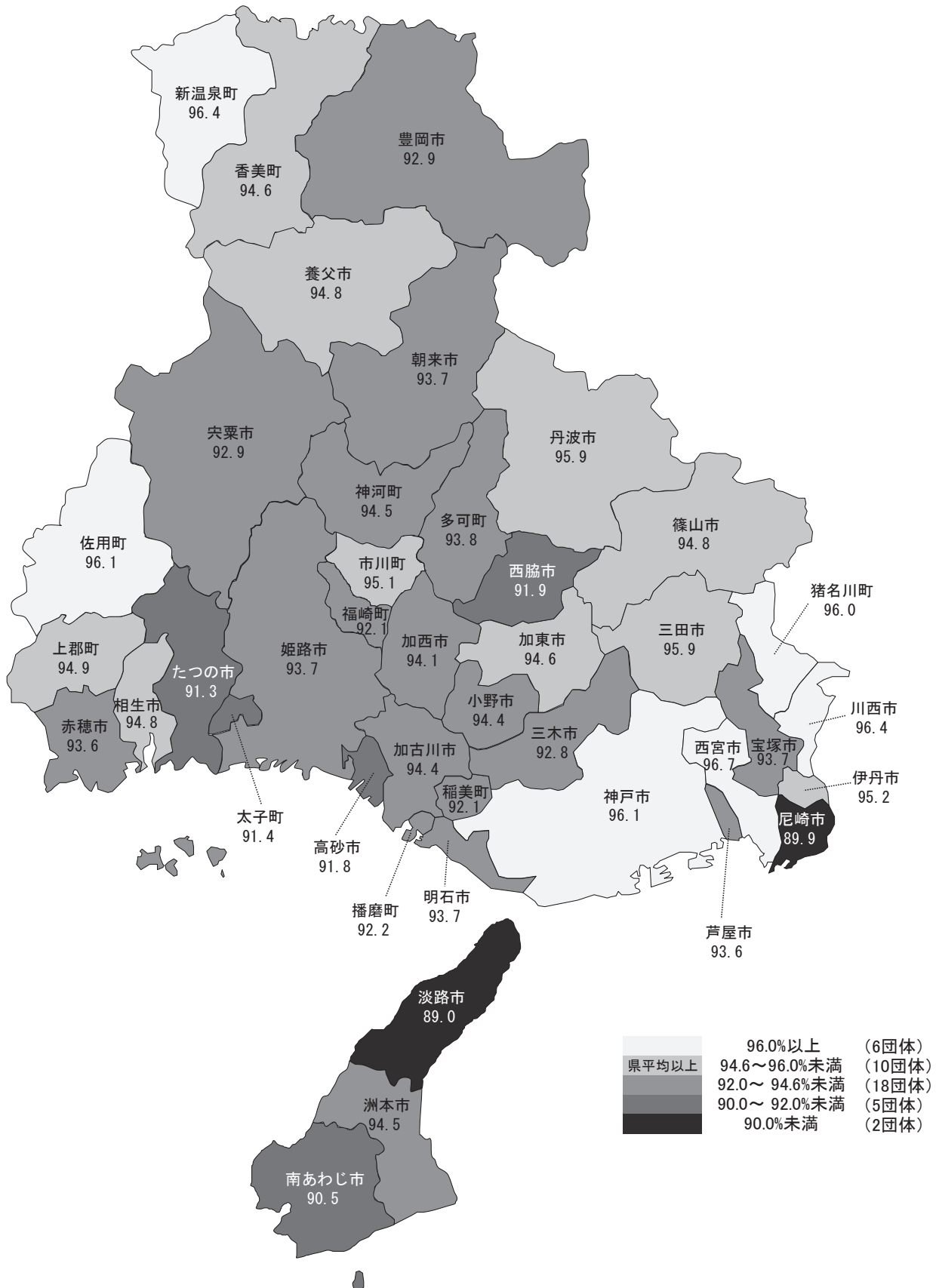


(4) 税徴収率の状況

【資料7】

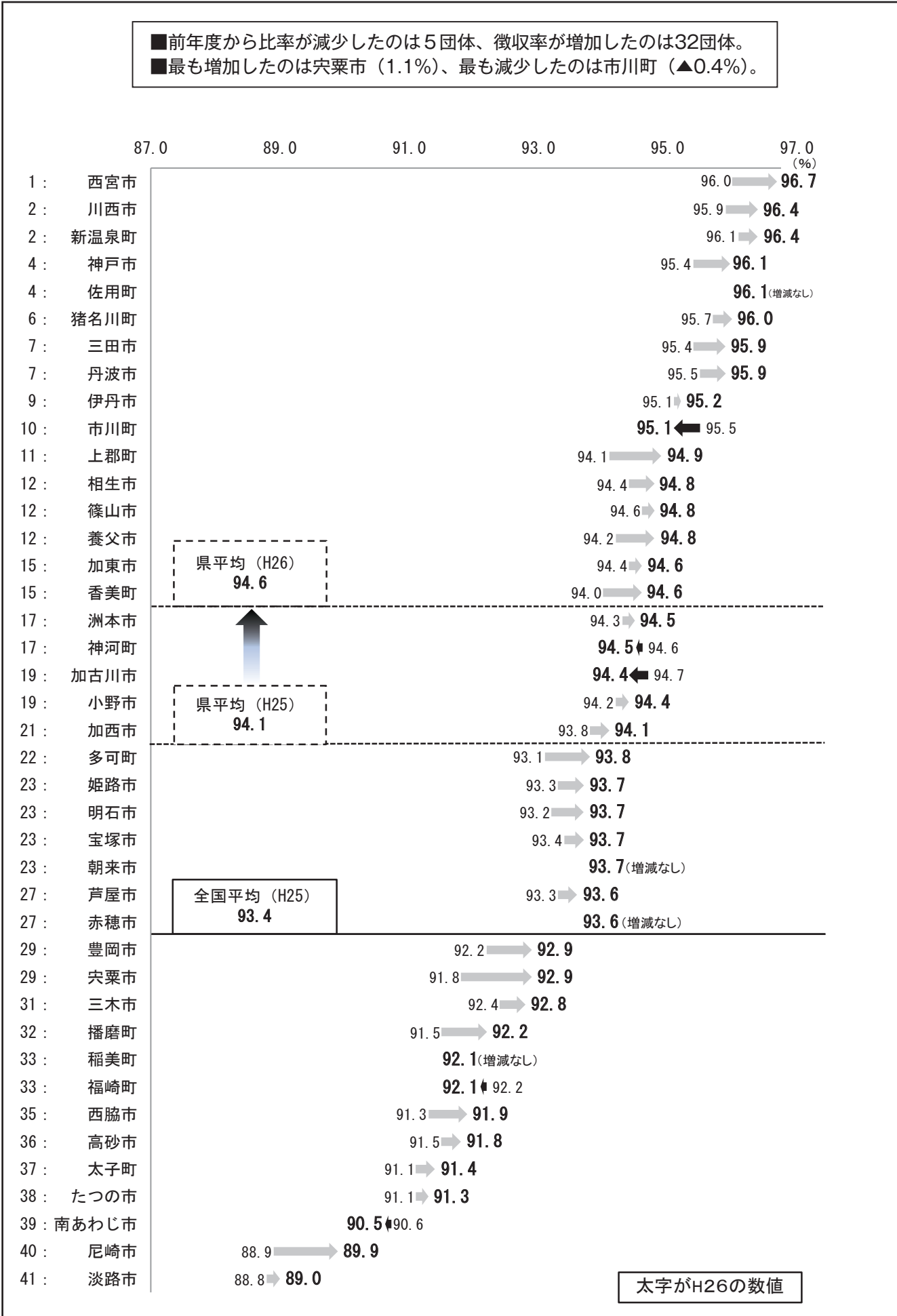
平成26年度兵庫県内各市町の徴収率（個人住民税）の状況

- 徴収率の県平均は94.6%（H25県平均94.1%）
- 県平均を超えているのは16団体（H25県平均を超えていたのは19団体）
- 徴収率が最も高い団体は、市では西宮市（96.7%）、町では新温泉町（96.4%）
- 徴収率が最も低い団体は、市では淡路市（89.0%）、町では太子町（91.4%）



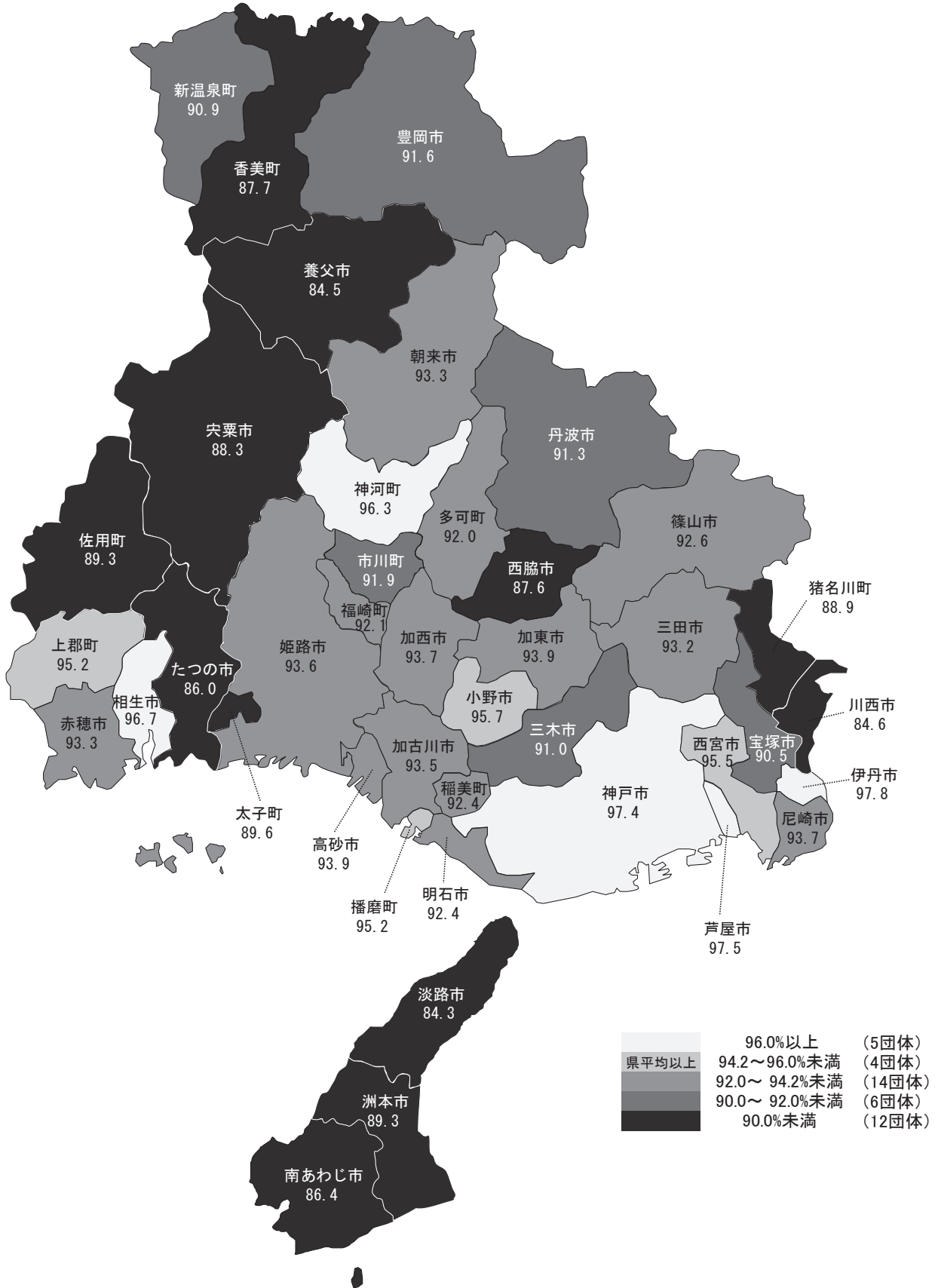
徴収率（個人住民税）の対前年度比較

■前年度から比率が減少したのは5団体、徴収率が増加したのは32団体。
 ■最も増加したのは宍粟市（1.1%）、最も減少したのは市川町（▲0.4%）。



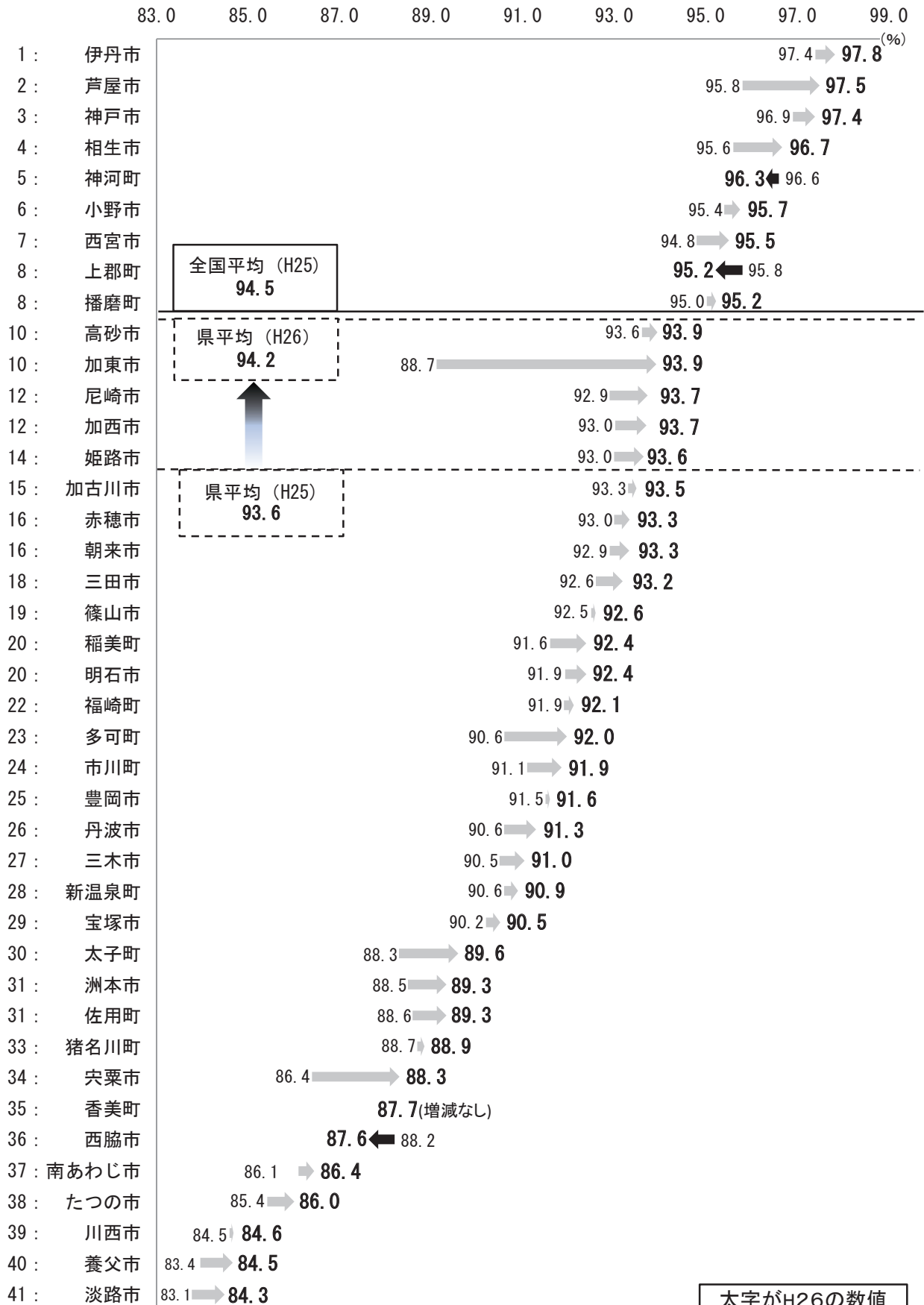
平成26年度兵庫県内各市町の徴収率（固定資産税）の状況

- 徴収率の県平均は94.2%（H25県平均93.6%）
- 県平均を超えているのは9団体（H25県平均を超えていたのは10団体）
- 徴収率が最も高い団体は、市では伊丹市（97.8%）、町では神河町（96.3%）
- 徴収率が最も低い団体は、市では淡路市（84.3%）、町では香美町（87.7%）

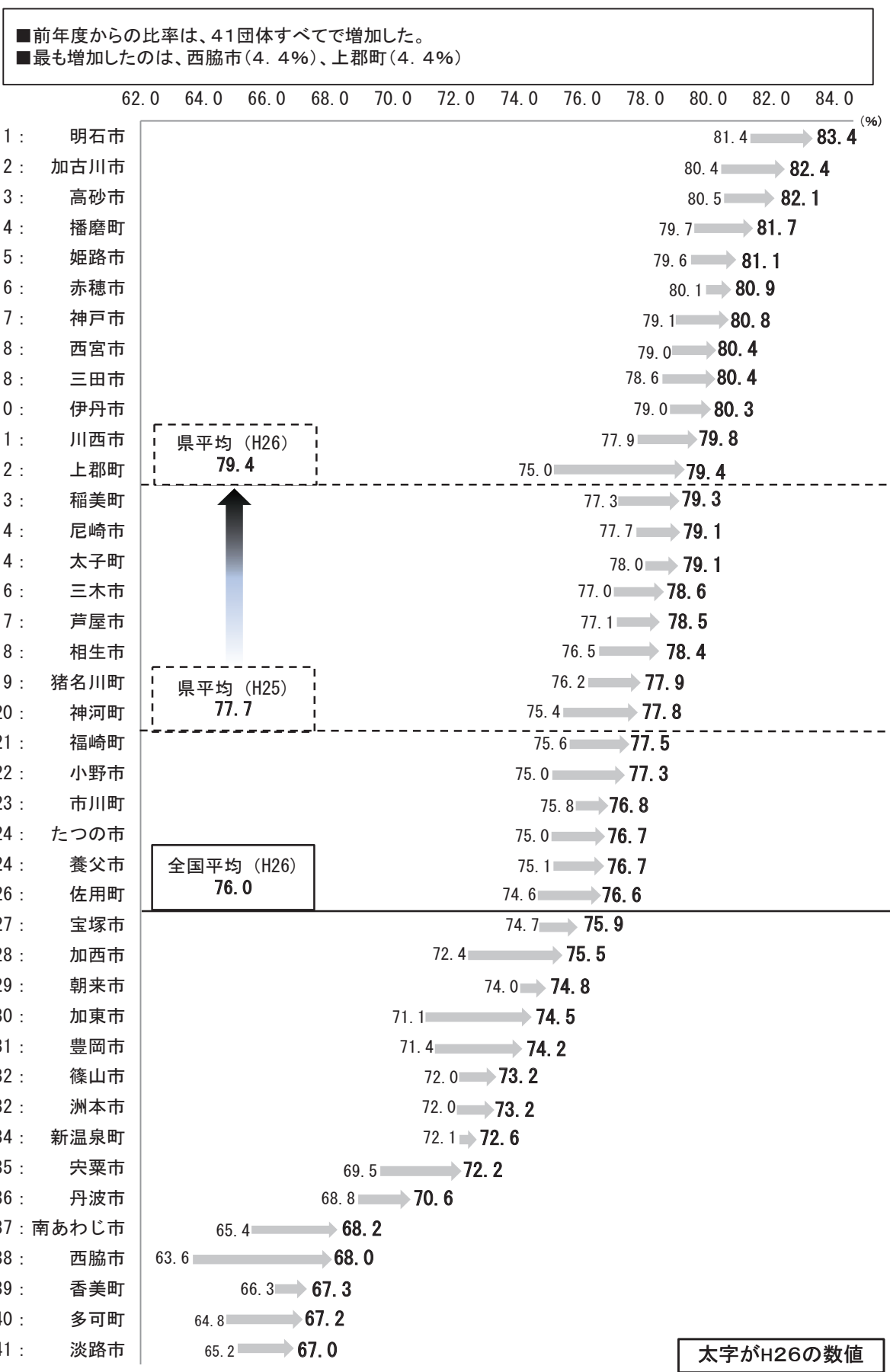


徴収率（固定資産税）の対前年度比較

■前年度から比率が減少したのは3団体、徴収率が増加したのは37団体。
 ■最も増加したのは加東市（5.2%）、最も減少したのは西脇市（▲0.6%）、上郡町（▲0.6%）。



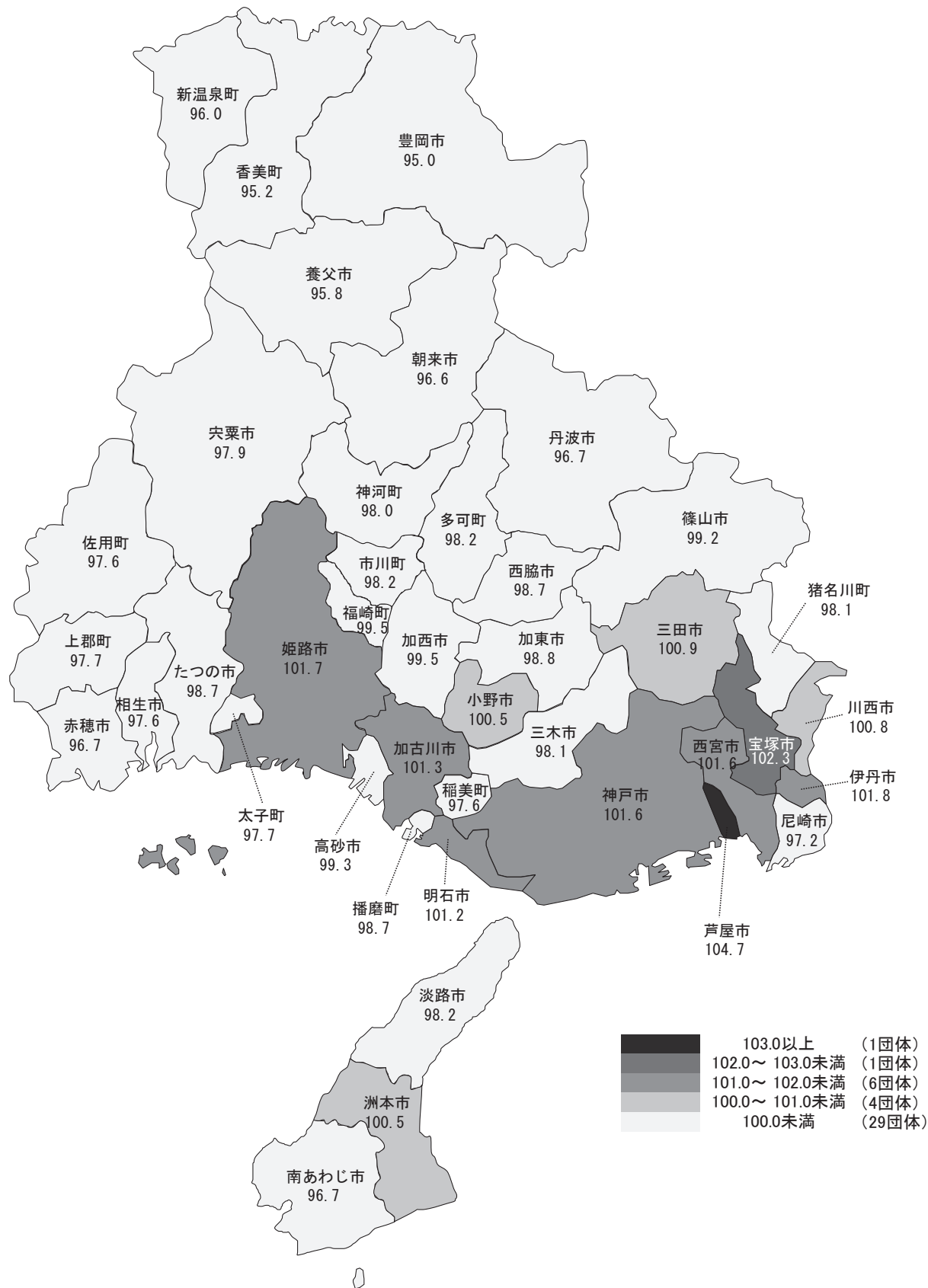
特別徴収実施率の対前年度比較



※特別徴収実施率＝給与所得者のうちの特別徴収で納付している人数／給与所得者の納税義務者数

平成27年度兵庫県内各市町のラスパイレス指数の状況 (H27.4.1)

- ラスパイレス指数※が100.0以上の団体は、芦屋市(104.7)、姫路市・伊丹市(101.7)など12市町。
- ラスパイレス指数が100.0未満の団体は豊岡市(95.0)など29市町。



※ラスパイレス指数：国家公務員一般行政職の俸給月額を100とした場合の地方公務員一般行政職の給与水準

ラスパイレス指数の対前年度比較

※ 市町名の後の()はH27全国順位
(市区町村の高い順)

■ 前年度から指数が減少したのは13団体、増加したのは24団体
 ■ 100を上回る団体は、前年度の10団体から12団体に2団体増加
 ■ 最も増加したのは篠山市(5. 2)、最も減少したのは相生市(▲1. 4)

